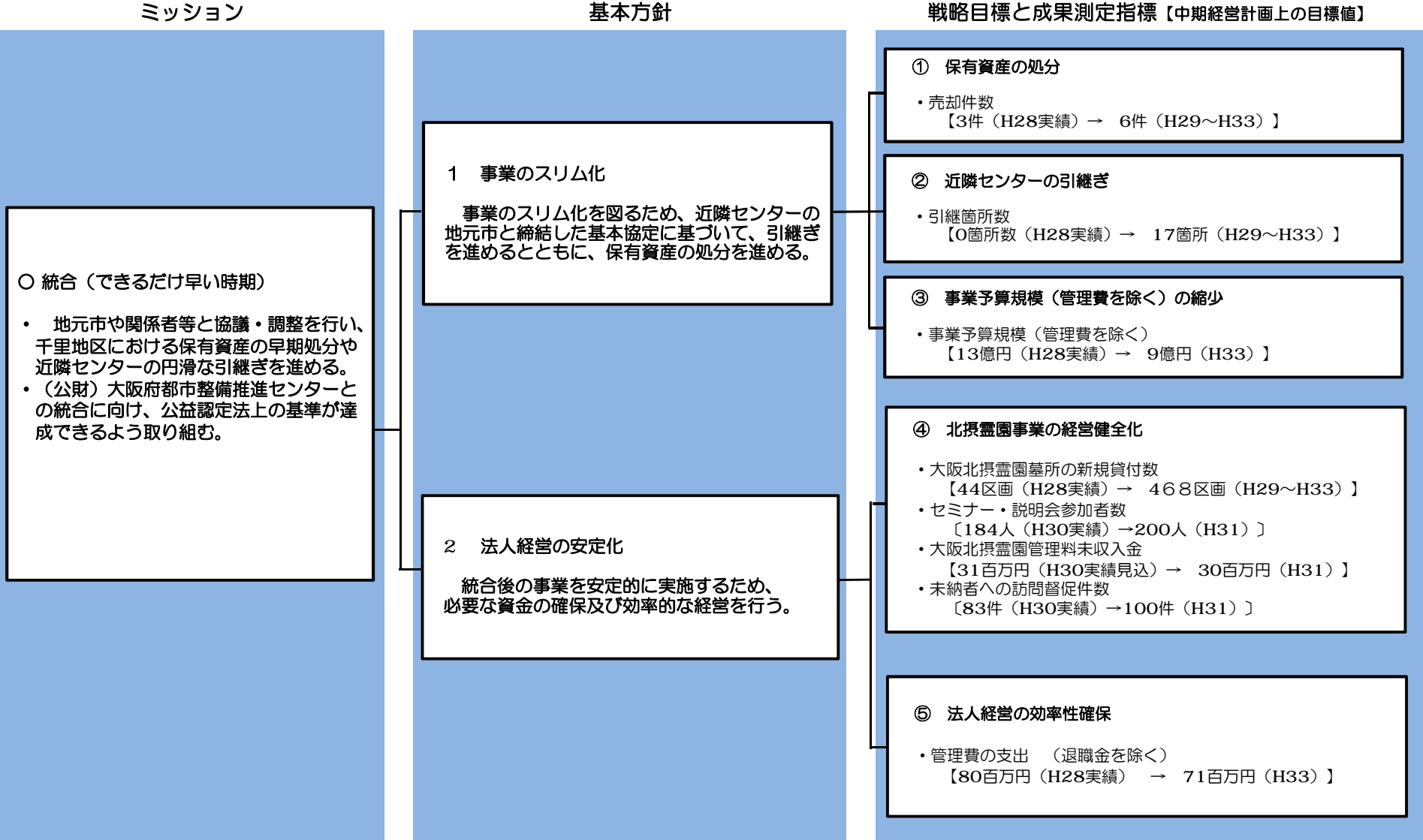


法人名	一般財団法人 大阪府タウン管理財団
作成 (所管課)	住宅まちづくり部 タウン推進局 管理課

○ 経営目標設定の考え方



○ 平成30年度の経営目標達成状況及び平成31年度目標設定表

I. 最重点目標(成果測定指標)											
戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウエイト (H30)	H29実績	H30目標	H31目標	ウエイト (H31)	中期経営計画 (H29～H33)		H31目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載
						実績[見込]			H31目標	最終年度 目標	
① 保有資産の処分	保有資産売却件数		件	30	1 (1/6)	2 (3/6) 2 (3/6)	↓ 1 (4/6)	40	1	累計6	・ 中期経営計画に基づき、南千里駅前の公共広場用地の売却を目指す。
法人経営者の考え方(取組姿勢・決意)										具体的活動事項	
最重点とする理由、 経営上の位置付け	○ (公財)大阪府都市整備推進センターとの早期統合に向けた手続きを進めるとともに、引き続き、千里地区における保有資産の処分を進めることが当法人の最重要課題。 ○ そのため、中期経営計画の経営目標である「保有資産売却件数」を、最重点目標として設定する。										
最重点目標達成のための 組織の課題、改善点	○ 引き続き、保有資産の処分に向けて取り組んでいく。										
活動方針	○ 資産処分に係る権利関係の整理を行うとともに、地元市における今後のまちづくり方針との整合性を図る必要があるものについては、関係者との協議・調整を行いながら、資産処分を進めていく。										
										○ 千里地区の保有資産の処分に向けて、地元市や関係者等と協議・調整を進め、課題等の解決を図る。 ○ 平成31年度は、 ・南千里駅前公共広場の財団所有地について、平成30年度に売却した2筆に引き続き、残り2筆の売却を行う。	

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウエイト (H30)	H29実績	H30目標	H31目標	ウエイト (H31)	中期経営計画 (H29~H33)		H31目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定 の場合は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
						実績[見込]			H31目標	最終年度 目標		
② 近隣センターの引継ぎ	近隣センター引継箇所数		箇所	15	1	3	4	15	0	累計17	地元市や関係者と協議調整を行い、宮山台・三原台・桃山台・赤坂台近隣センター(4箇所)の引継ぎを目指す。	近隣センターに係る越境物件の対応等の課題解決に向けて、地元市や関係者と協議調整を行い、地元市等への円滑な資産の引継ぎを目指す。
	千里近隣センター内の駐車場の有料化		箇所	10	2	1 × 0	—	—	—	—	—	—
③ 事業予算規模(管理費を除く。)の縮小	事業予算規模(管理費を除く。)		億円	10	12	11 11	10	10	10	9	支出全般に対する精査を行い、経費の節減に努める。	保有資産の処分、引継ぎ等を鋭意進めるとともに、支出全般にわたる経費節減に努める。
④ 北摂霊園事業の経営健全化	大阪北摂霊園墓所の新規貸付数		区画	10	30	44 × 41	50	10	100	累計468	平成30年度貸付区画数は平成29年度から11区画増加している。 平成31年度も同数の増加を目指し、50区画を目標とする。	霊園の空き墓所について、広告宣伝の強化や民間業者との業務提携などを行い、墓所新規貸付数の増加を目指す。
	セミナー・説明会参加者数		人	5	—	180 184	200	5	—	—	お盆、秋と春のお彼岸の時期を中心に年4回以上の開催を見込み、約10%増の参加を目指す。	従来型墓所の墓離れが進む中、お墓に関する相談を含めた終活セミナーや霊園現地説明会等を開催し、当霊園の認知度の向上・魅力の発信を図り、新規貸付数の増加を目指す。
	大阪北摂霊園管理料未収入金		百万円	5	24	25 × 31	30	5	—	—	従前より前期以前発生した未収入金の回収率と当該年度の収入調定額の納付率から算出したものを目標値に設定。 平成31年度についても同様の目標とする。	霊園事業の安定的な運営を図るため、未収入金対策として、電話や訪問等による督促の強化を図り、滞納解消に努める。
	未納者への訪問督促件数		件	5	(55)	83 83	100	5	—	—	平成30年度未収入金残高が目標数値より24%増加している。 平成31年度の個別訪問件数は、同様の率を増加させた目標とする。	将来の長期滞納者の増加を防ぐため、平成31年度の訪問督促を強化し、未収入金の増加の抑制を目指す。

III. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

⑤ 法人経営の効率性確保	管理費の支出(退職金を除く。)		百万円	10	79	77	76	10	76	71	引き続き、事務の効率化を図り経費の削減に努める。	支出全般にわたり、事務の効率化を図るなど、経費削減に努める。
						77						

【凡例】

- ・☆はH31年度からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・[]内の数値は、参考として記入した実績見込値
- ・()内の数値は、当該年度の経営目標として設定していないため、参考として記入した実績値

■ 目標値未達成の要因について

〔1〕

H30年度の 成果測定指標	単位	H30年度の 目標値	H30年度の 実績値〔見込値〕
千里近隣センター内の 駐車場の有料化	箇所	1	0

未達成の要因と分析	<p>H30年度は、新千里北町近隣センター来客用駐車場を目標に計上し、駐車場の開設に向けて協議を進めてきた。</p> <p>しかし、豊中市から有料化について市の引継方針の中で検討したい意向があったので、有料化は困難と判断した。</p>
------------------	---

今後の改善方策	<p>地元市の引継方針に即した適切な駐車場の有料化の方策について、管理組合及び地元市とともに協議を進める。</p>
----------------	---

〔2〕

H30年度の 成果測定指標	単位	H30年度の 目標値	H30年度の 実績値〔見込値〕
大阪北摂霊園墓所の 新規貸付数	区画	44	41

未達成の要因と分析	<p>北摂地域をメインとした広告展開の実施、併せて「終活」・「お墓」セミナーの開催、ラジオCMの実施により霊園の周知を行った。</p> <p>平成29年度から貸付数は増加したが、周知不足により目標達成までは至らなかった。</p>
------------------	--

今後の改善方策	<p>平成31年度については、広告展開地域の拡大、民間業者との連携、より大規模なお墓に関するセミナーの開催、大阪北摂霊園の現地説明会等により、当霊園の魅力を発信するとともに認知度の向上を図り、新規貸付者数の増加を目指す。</p>
----------------	--

法人名

一般財団法人 大阪府タウン管理財団

■ 目標値未達成の要因について

〔3〕

H30年度の 成果測定指標	単位	H30年度の 目標値	H30年度の 実績値〔見込値〕
大阪北摂霊園 管理料未収入金	百万円	25	31

未達成の要因と分析	未収入金のうち、過年度分については目標設定時に定めた回収率20パーセントを達成したが、当年度分の納付率の悪化（目標設定時97.9パーセント⇒現時点92.2パーセント）により、未収入金残高が大幅に増加した。
今後の改善方策	当年度分の増加については、管理料更新時における利用者への周知不足が主な要因であると考えられる。 平成31年度は、納付率を上昇させるため、管理料更新時における周知をより細やかに行い、過去3年間の平均納付率95%から2%アップさせた97%の納付率を目指す。

■ 成果測定指標変更（廃止）希望の理由について

（※大阪府から成果測定指標の変更を提示した場合は除く）

〔1〕

●変更前

H30年度の成果測定指標	単位	H30年度の目標値
千里近隣センター内の駐車場の有料化	箇所	1

●変更後

H31年度の成果測定指標	単位	H31年度の目標値
—	—	—

成果測定指標の変更（廃止）を希望する理由	<p>近隣センターオープンスペースの地元市への円滑な引継のために、財団により引継前の来客用駐車場の有料化を図ってきた。</p> <p>しかし、地元市との協議の結果、市の引継方針の中で有料化を検討したい意向があったので、これまでの成果測定指標が妥当で無くなった。</p>
-----------------------------	--

■ 平成30年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について

〔1〕

成果測定指標	単位	H30年度の実績値〔見込値〕	H31年度の目標値
保有資産売却件数	件	2	1

マイナス（現状維持）目標の考え方	<ul style="list-style-type: none">・保有資産の売却は、(公財) 大阪府都市整備推進センターとの早期統合に向け、引き続き、千里地区における保有資産の処分を進めることが当法人の最重要課題。・現在、中期経営計画に基づき、資産処分に係る権利関係の整理を行うとともに、関係者との協議・調整を行いながら、計画的に資産処分を進めているところ。・H31年度については、中期経営計画通り、南千里駅前の公共広場用地1件の売却を目指していることから、前年度よりも売却件数が減少するものである。
------------------	--